

グミ活と推し活を融合した新習慣を提案し文化発展に貢献したい 老舗紐屋が12/15(日)お菓子の日に“グミ専用ホルダー”新発売

ひも一筋で70年続く、大阪のひも製品メーカー、森製紐株式会社（本社：大阪市東成区、代表：森 真彦）広報の森 善真と申します。この度、12月15日（日）（お菓子の日、毎月15日）から、自社ECサイト「モリスリストア」にて、グミをぶら下げていつでもパッと食べられるグミ専用ホルダー「GUMIPPA!」（読み：ぐみっぱ）の販売を開始いたします。12月1日（日）より、先行予約販売を開始。初回生産分は各色10本のみ。現時点で6割ほど予約が入っている状況です。



「グミをぶら下げた状態」



「手に持ったり鞆にぶら下げた状態」



「推し活カラーの全9色」

この商品は、推しを連想するカラーの紐の両端に推しのシールなども貼れる、自社オリジナルの透明な丸形クリップが付いたグミ専用のホルダーです。グミが入った袋をクリップで挟み、バッグやリュックにぶら下げ使用します。カバンの中から探す手間が省け、いつでもパッと食べられます。また食べ終わったグミの袋はゴミ入れとしても再利用できます。グミ以外のお菓子や、手袋やメモのホルダー、カーテンホルダーなど使い方は自由です。

誕生のきっかけは、社員からのアイデアです。現在のグミ人気と推し活を組み合わせた提案があり、ニッチなターゲットに絞り込んだ新しい挑戦商品として誕生しました。

現在、グミ市場は2020年のコロナ禍にガム市場を逆転し、2023年では972億円と10年前と比べ約3倍に拡大しています。（調査会社インテージ「グミ・ガム市場規模」）一方で、推し活市場は、5年前から約5倍の成長をしています。（参照：<https://www.nint.jp/blog/oshikatsu/>）

そこで弊社は、通勤や通学などの日常から推しのイベントなどの特別な日でも、グミ活と推し活を融合させた新習慣を提案したいと考え、バッグなどにぶら下げてパッと食べられるグミ専用ホルダー「GUMIPPA!」を開発しました。

実際に使って頂いた女子小学生から20代男性や50代後半女性までのモニターさんから、「カバンの中を探さなくて良い」「カバンにつけたまま食べられて最高」「考えた人天才すぎる！まじで最高！」など、大変好評な声も頂いており、満足度アンケートでは、満足40%、やや満足60%と概ね満足を頂いております。（モニターアンケート、10代～50代の男女若干名、2024/11/30）

今回、この商品をグミ好きな方や推し活を行っている方に使って頂くことで、グミや推しをより好きになって頂き、グミ文化ならびに推し活文化発展の一助になる事を願っております。

大変お忙しいとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力でより多くの皆さまへ届けるきっかけとしていただけましたら幸いです。

～ 商品概要 ～

- ◆商品名：GUMIPPA! / ◆価格：550円（税込） / ◆素材：ポリエステル、樹脂
- ◆サイズ：紐幅-約1cm、全長-約29cm / ◆カラー：白、オレンジ、青など全9色
- ◆販売ページ：<https://mori3-store.jp/products/gumippa>（右のQRコードからも参照可能）



【お問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前に下記までご連絡くださいませ。

森製紐（もりせいちゅう）株式会社 広報担当 森 善真

〒537-0021 大阪府大阪市東成区東中本 2-17-18 TEL：06-6974-0033 / FAX：06-6971-7789

Mail：y.mori@mori3.co.jp HP：https://mori3.co.jp SHOP：https://mori3-store.jp